

第5次レッドデータブック：  
絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

モミジチャルメルソウ

*Asimitellaria acerina*

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. モミジチャルメルソウ. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Asimitellaria acerina*. In: Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

# モミジチャルメルソウ

*Asimitellaria acerina***カテゴリー判定結果** 準絶滅危惧 (NT) ①

分布域の一部において、シカ食害による個体数の減少が指摘されている。

評価分科会： 維管束植物分科会

## 基礎情報

根茎は長く斜上し、地上または地表近くに走出枝を出し、鱗片葉または普通葉をつける。根出葉はやや束生し、葉柄は長さ 15-30 cm、葉身は広卵形または卵円形で長さ 4-10 cm、幅 4-9 cm、表面のみあらい毛を散生し、縁は 5-7 裂、基部は深い心形、先端は鋭形または鋭尖形。花茎は長さ 20-40 cm、短腺毛が密生、上部に多数の花をやや密につける。花弁は平開し、ふつう紅紫色をおびた黄緑色、長さ 3-4 mm、3 まれに 5 裂して裂片は針状線形。雄花では裂開直前の葯は淡裁色。雌花では葯は発達せず、裂開しない。種子は長卵形で長さ約 1 mm、熟してもやや軟らかく、水に浮く。種皮は緑色あるいは淡赤褐色、乳頭状突起はなく平滑。多年草。雌雄異株。花期は 4-5 月。山地の溪流沿いの斜面や岩上に生える。本州（京都府・滋賀県・福井県）の日本海側に分布。

## 特記事項

特になし

## 旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	モミジチャルメルソウ	<i>Mitella acerina</i>	NT
第4次 2019:	モミジチャルメルソウ	<i>Mitella acerina</i>	NT
第4次 2018:	モミジチャルメルソウ	<i>Mitella acerina</i>	NT
第4次 2017:	モミジチャルメルソウ	<i>Mitella acerina</i>	NT
第4次 2015:	モミジチャルメルソウ	<i>Mitella acerina</i>	NT
第4次:	モミジチャルメルソウ	<i>Mitella acerina</i>	NT
第3次:	モミジチャルメルソウ	<i>Mitella acerina</i>	VU
第2次:	モミジチャルメルソウ	<i>Mitella acerina</i>	VU
第1次:	—	—	—

都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

福井県[県域絶滅危惧Ⅰ類] 京都府[要注目種]

## 保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

## 参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2016. 改訂新版日本の野生植物 2. 381pp., 256pls. 平凡社，東京.

## アセスメントサマリー（Assessment summary）

*Asimitellaria acerina* has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Asimitellaria acerina* is listed as NT under criteria ①.

Judging from changes in habitat conditions, it is judged that the pressure on the survival of the species is increasing. Specifically, in part of the distribution area, one of the following trends is prominent and will further progress in the *future*.

① The number of individuals is decreasing.

Law designation status for conservation	—
---	---

執筆者:

日本植物分類学会

Author:

Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025年3月